

経 歴 書

プレハブ住宅の原点「ミゼットハウス」開発者

吉 村 義 治（よしむら よしはる）

出身地 奈良県香芝市

生年月日 1936 年（昭和 11 年）7 月 6 日 （76 歳）

学 歴 1955 年（昭和 30 年）3 月 大阪市立都島工業高校 卒業

職 歴 1957 年（昭和 32 年）5 月 大和ハウス工業株式会社に入社
1969 年（昭和 44 年）4 月 奈良工場長
1971 年（昭和 46 年）11 月 取締役
1984 年（昭和 59 年）6 月 常務取締役
1986 年（昭和 61 年）4 月 西日本集合住宅事業部長
1988 年（昭和 63 年）6 月 生産本部長
1991 年（平成 3 年）4 月 技術本部副本部長（生産担当）
1992 年（平成 4 年）6 月 東北・北海道地区担当
1993 年（平成 5 年）6 月 監査役
1997 年（平成 9 年）6 月 顧問
1998 年（平成 10 年）6 月 顧問を退く
2007 年（平成 19 年）4 月 石橋信夫記念館館長
2013 年（平成 25 年）3 月 退職

賞 罰 2012 年（平成 24 年）10 月 国土交通大臣表彰受賞



「ミゼットハウス」
戦後のベビーブームに生まれた自分の部屋が持てない子どもたちのために、「安くて、安全で、独立した勉強部屋ができないか」という発想から誕生した商品。
パネル工法の技術を活かし、わずか 3 時間でできあがる勉強部屋として販売。これが我が国の一戸建てプレハブ住宅の出発点となります。